

田山花袋記念文学館ってどんなところ？ 文学館マップ

☆文学館にはこんなへやがあります☆

【エントランスホール】

入口から入ってすぐ、受付やいすのあるところです。
VTRのコーナーで解説の映像が見られます。

【受付(うけつけ)】

文学館の人がいます。券や本はここで買います。
わからないことがあったらここできいてみましょう。

【常設展示室(じょうせつてんじしつ)】

展示室は、花袋が書いた本や使っていた物などが、だれでも見られるようにかざってある場所です。花袋がどんなふうに着たか、どんな本を書いたかなどを説明しています。

*常設(じょうせつ) ーいつも用意されていること

【企画展示室(きかくてんじしつ)】

花袋の書いた色々な本の内容や、交流のあった友人、なかまの作家のことなど、そのときのテーマにあわせて紹介しています。時期によってテーマや展示してあるものが変わります。

【中庭(なかにわ)】

企画展示室とエントランスホールから入れます。
ベンチもあって、一休みにびったりです。池にこいがいます。

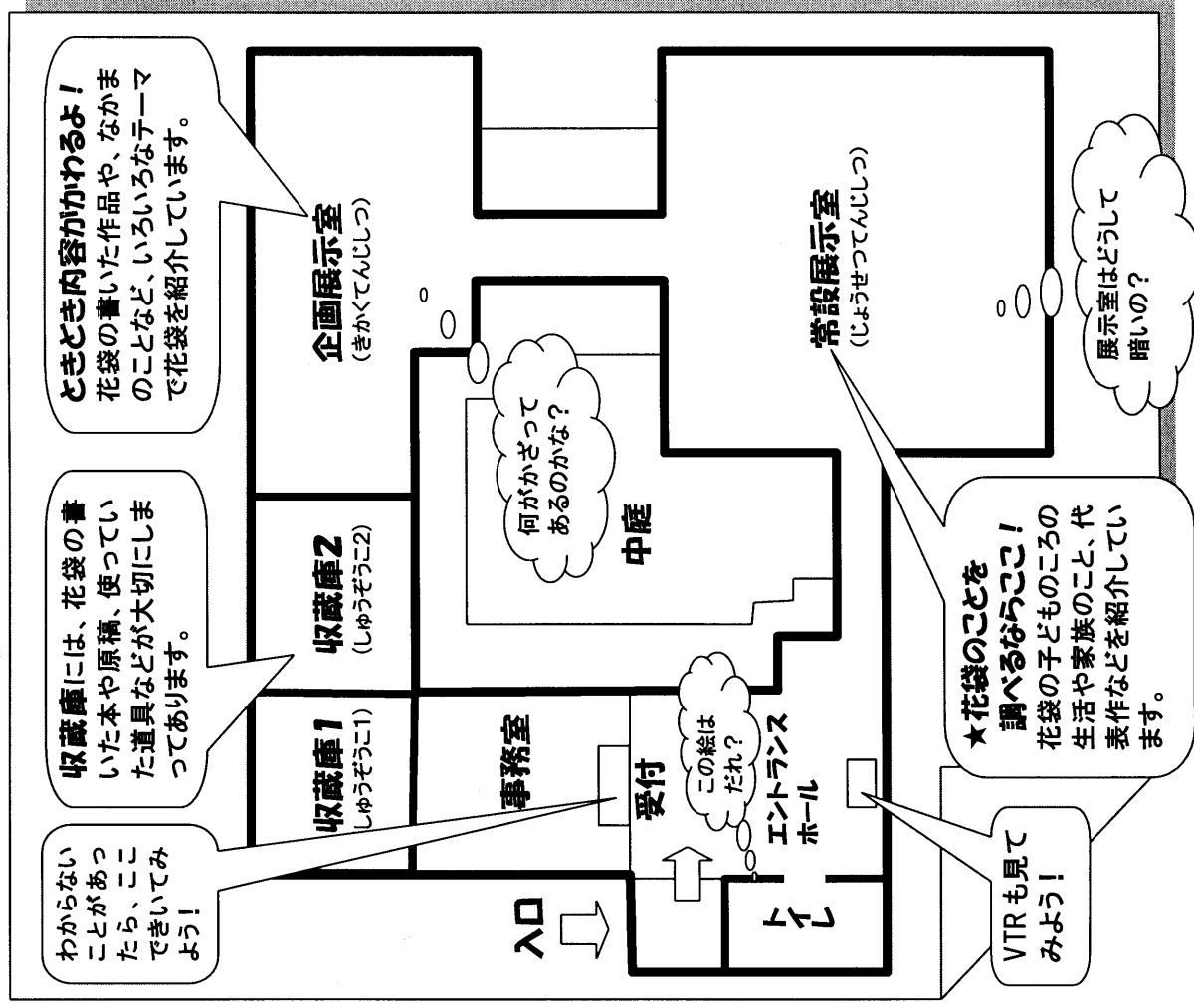
【事務室(じむしつ)】(*事務室は入れません)

文学館の人が仕事をする部屋です。

【収蔵庫(しゅうぞうこ)】1, 2 (*収蔵庫は入れません)

文学館が集めた花袋の本や、花袋が書いた原稿、和歌や漢詩、使っていた道具など、花袋の資料が大切にしまっておりあります。文学館にある花袋の資料は、全部で約9,000個もあります。

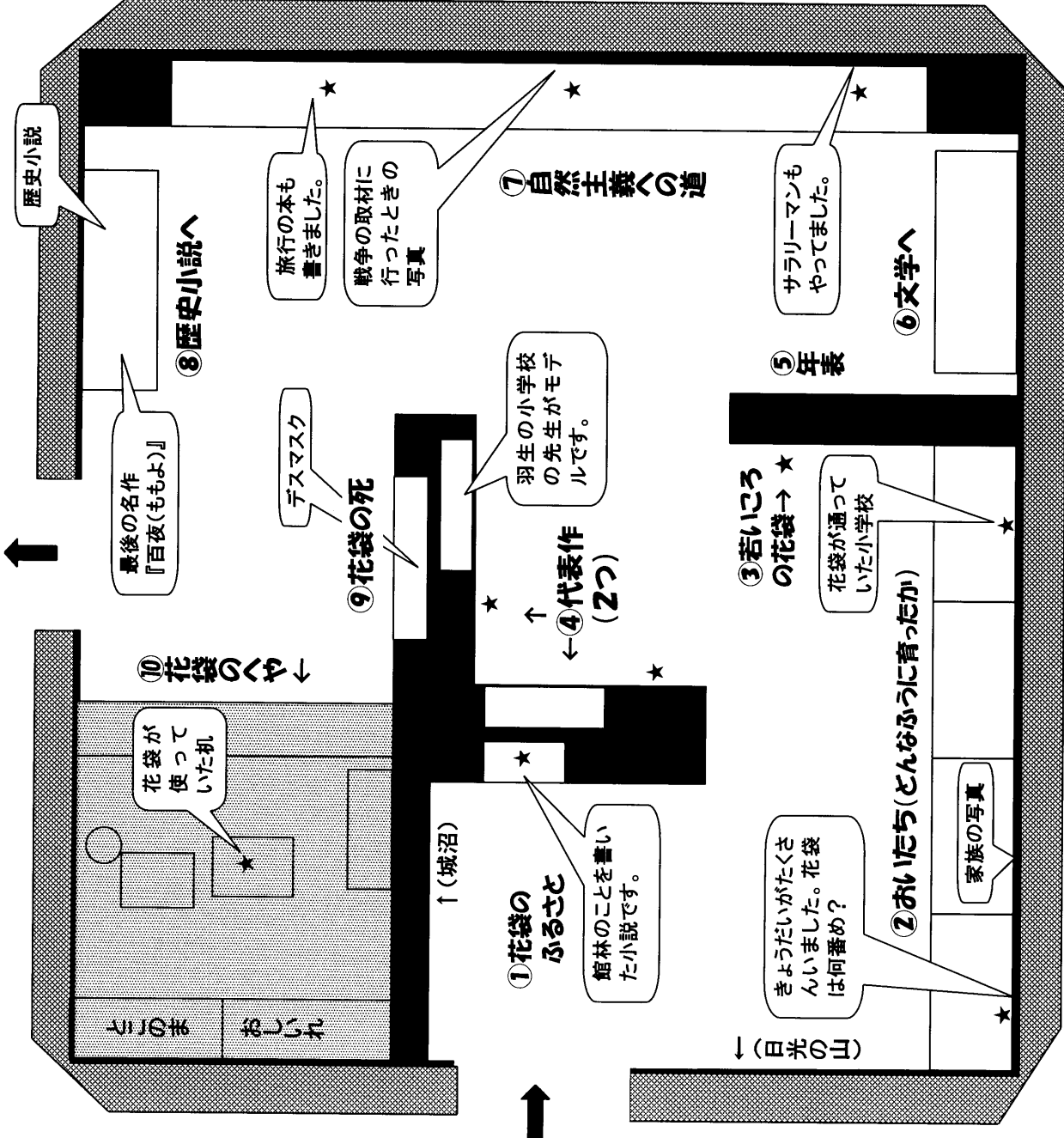
*花袋の資料・・・花袋がどんなふうに着たか、どんな作品をかいたか、友だちやなかまにはどんな人がいたのかなど、花袋のことがわかる、証拠になるもの。



[常設展示室(しょうせつてんじしつ)マップ]

☆マーク…このコーナーでわかること ☆マーク…ここに注目!

- ①花袋のふるさと**
 - ☆花袋は館林のことを小説に書いています。
 - ☆なんという題名?
 - ☆どんな紙に書いてある?
 - ☆字は何で書いてある?
- ②おいたち**
 - ☆花袋の家族や生まれた時代、生活のこと。
 - ☆「花袋」は小説を書くときの名前。本当の名前は?
 - ☆通っていた小学校
- ③若いころの花袋**
 - ☆花袋の若いころの写真
 - ☆花袋の決意
- ④代表作(2つ)**
 - ☆花袋の代表作
 - ☆お話のモデル
 - ☆お話に書かれた場所
- ⑤年表**
 - ☆小説の書き方にも色々な意見やグループがありました。
 - ☆花袋は「自然主義(しぜんしゆぎ)」グループ。表のどこにある?



- ⑥文学へ**
 - ☆花袋は東京で、英語や漢詩、短歌を学びました。
 - ☆小説家になるためお世話になった人
 - ☆小説家のなかまや友人
- ⑦自然主義への道**
 - ☆「博文館(はくぶんかん)」という会社ではたらいていました。
 - ☆何の会社?
 - ☆どんな仕事をしたの?
- ⑧歴史小説へ**
 - ☆歴史小説も書きました。
 - ☆花袋の最後の名作
- ⑨花袋の死**
 - ☆花袋は何才まで生きていたの?
 - ☆いつ、どうして亡くなったの?(××年○月△日)
- ⑩花袋のへや**
 - ☆東京の花袋のへやの模様です。こんなへやで作品を書きました。
 - ☆どんな机?
 - ☆部屋に何がおいてある?